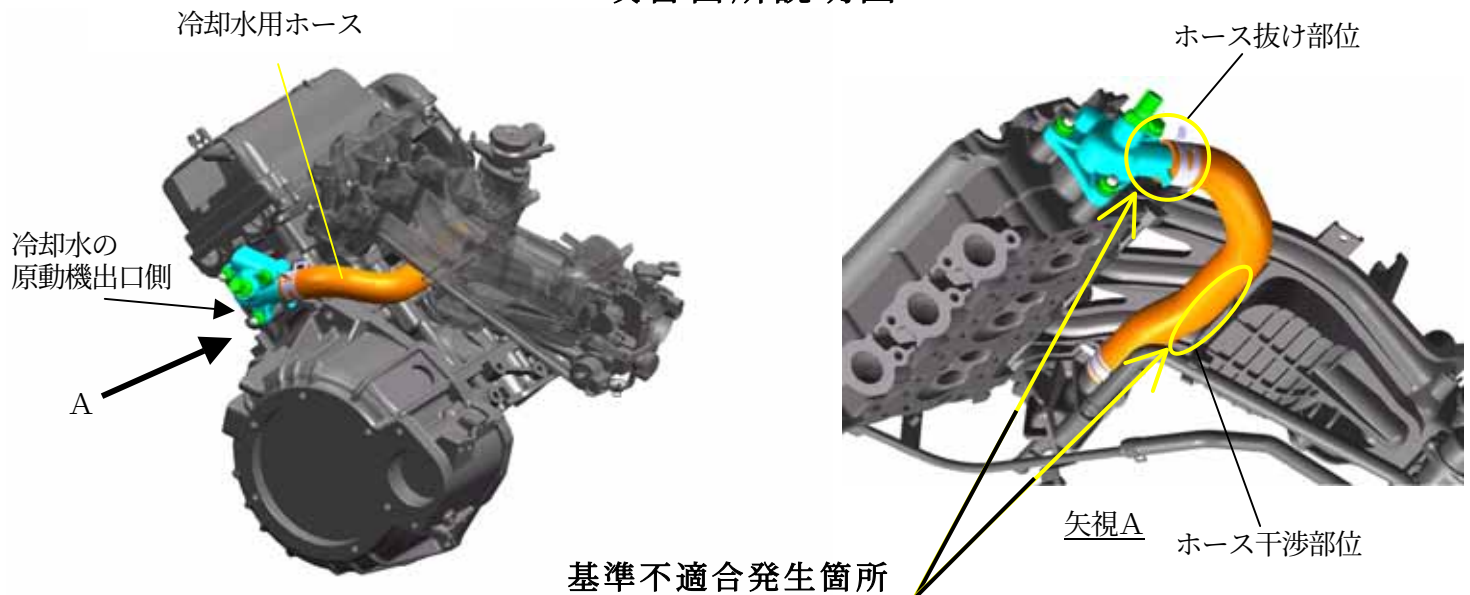


改善箇所説明図



原動機の冷却水用ホースにおいて、冷却水の原動機出口側の取付方法が不適切なため、高回転運転時の水圧により、当該ホースの取付位置がずれることがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、ホースが周辺部品と干渉し損傷する、又はホースが抜け、冷却水が流出し、最悪の場合、オーバーヒートするおそれがある。

自然給気車両	改善前	改善後 冷却水用ホース クランプ (追加) <u>改善の内容</u> 全車両、冷却水用ホースをプロテクタ装着した対策品と交換し、当該ホースの挿入部にクランプを追加する。
過給機付き車両	改善前	改善後 プロテクタ (追加) ハーネスブラケット クランプ (追加) <u>改善の内容</u> 全車両、当該ホースの挿入部にクランプを追加し、ハーネスブラケットを対策品と交換するとともに、当該ホースの損傷を点検し、①損傷がない場合は、当該ホースにプロテクタを追加する。②損傷がある場合は、当該ホースをプロテクタ装着した対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別： I D プレートの下部に赤色のシールを貼付けする。